

リコー三愛グループ健康保険組合

リコー三愛グループ健康保険組合は1958年1月1日に設立され、政府に代わって企業の独自性を生かしながら健康保険事業を運営しています。17年12月末現在、被保険者数は4万2615名、被扶養者は4万6038名です。

ここ数年、高齢者拠出金の高騰により他の健康保険同様に財政悪化の傾向ですが、組合員皆さんの健康、医療の面で、安心した生活ができるよう積極的な活動をしています。

■健康保険組合の仕事

●保険給付〜医療給付を中心に

被保険者や被扶養者の病気、けが、出産などのとき、医療費の負担や給付金の支給をしています。保険給付には、法律で定められた法定給付と、私たちの健康保険組合が独自に行う付加給付の2つがあります。

●保健事業〜健康づくりのために

被保険者とその被扶養者の皆さんの健康の保持増進を図る事業です。健康診断の補助や保健指導、ウォーキングなど運動促進、また、メタボリックシンドローム予備軍の減少を重点に活動を進めています。

●検診センター（東京都品川区）

健康保険組合が直接に運営する健康診断事業の施設です。社員・ご家族を対象に、直営施設のメリットを生かして適正料金で健康診断を実施しています。



リコー三愛グループ健康保険組合

〒140-8665 東京都品川区南品川 6-11-6
TEL 03-3740-4881

【事業内容】 設立：1958年1月1日
加入会社社員・家族の医療給付と保険事業
URL <http://www.ricoh-san-ai-kenpo.or.jp/>

公益財団法人 市村清新技术財団

当財団は1968年12月12日、内閣総理大臣により設立許可され、同月16日に逝去したリコー三愛グループ創業者・市村清の遺言により、個人所有の全有価証券（リコー三愛グループ各社のもの）が財団に寄贈されました。

その後88年1月8日に逝去した夫人所有の有価証券（同）、その他の財産も遺言により財団に寄贈され、財団はこれらの財産の果実（主に配当金）をもって運営されています。

当財団は、今年創立50周年を迎えます。これを機に財団設立の原点に立ち返る意味で、4月1日より名称を「市村清新技术財団」と改称し、新たなスタートを切ります。

当財団は、創立者が提唱した「三愛精神」のもと、技術革新による新分野を醸成開拓することが最も重要であるとの観点に立ち、日本の経済社会の発展と国民生活の向上に寄与したいとの遺志に基づき、次の事業を展開しています。

- 新技术開発助成
 - 市村賞贈呈
 - 植物研究助成
 - 少年少女創造性育成
- （市村アイデア賞贈呈 キッズ・フロンティア・ワークショップ）



公益財団法人 市村清新技术財団

〒143-0021 東京都大田区北馬込 1-26-10
TEL 03-3775-2021

【事業内容】 設立：1968年12月12日
新技术開発助成、市村賞贈呈、植物研究助成、少年少女創造性育成
URL <http://www.sgkz.or.jp/>

リコーグループ福祉会

リコーグループ福祉会は、従来のリコー三愛グループ安全会の共済制度を担う団体として2016年10月1日にスタートしました。

リコーグループ福祉会の会員会社は、27社・2万6531人（17年12月1日現在）です。

また、リコーグループ福祉会の会員の皆様には、日常のお困り事（法律・税務・不動産・心理・社会保険・家庭教育など）を無料で相談できる窓口も開設しています。

●主な共済給付内容

- 死亡給付／入院給付／後遺障害給付
- 結婚 出産祝金／家族弔慰金
- 傷病見舞金／災害見舞金
- 遺児育英年金／退会餞別金
- 配偶者健診補助金など



リコーグループ福祉会

〒143-8555 東京都大田区中馬込 1-3-6
TEL 03-3777-4278

【事業内容】 設立：2016年10月1日
リコーグループ各社への共済事業
URL <http://www.rnavi.com/fukushikai/>